

議題提案書

【○】協議事項

【 】報告事項

議題名：邦人フリージャーナリストのイエメン入国に際した旅券返納命令について

【提案者氏名、所属】

連携推進委員一同

【議題提案の背景】

中東での取材経験が豊富なフリージャーナリストがスーダン経由（スーダンビザ保持）でイエメンにおいて活動する WFP や国境なき医師団に所属する邦人への取材を目的に、2019 年 2 月 2 日に羽田空港から出国しようとしたところ、外務省から「旅券法 13 条第 1 項に基づいた旅券返納命令が出ている」と言われ、出国ができない事案が生じた。

NGO として、本事案は、日本国憲法で保証された「渡航の自由」に関わる重大な事案として懸念を持つとともに、NGO 活動の独自性という観点において関心を有するものである。

【議題論点】（連携推進委員会で議論したい点）

- ・どのようなケースにおいて、旅券返納命令が出されるのかを明確にしていきたい。
- －国際機関や国際 NGO に所属する邦人には、旅券返納命令が出されていない状況だが、今後、国際機関や国際 NGO（アライアンス系団体の欧米支部で雇用された邦人）、国際機関からの IP 契約事業担当の邦人職員の渡航は、保証されるという理解で正しいか。
- －自己資金で活動する日本の NGO にも、同ジャーナリストのように危険地域への渡航に際して、旅券返納命令が出される可能性はあるか。

【出席を希望する外務省部局または担当者】

国際協力局民間援助連携室、領事局担当課

以上